

広報 あいかわ

わたくしたちの町

人口(男)…… 4,696人
 (女)…… 5,065人
 合計…… 9,761人
 12月中の転入 17人
 転出 28人
 世帯数…… 2,209

(12月31日住民登録人口調)

夷館の森にそびえる

鉄筋二階建 合川西小学校が完成

IIできたぞ、ぼくらの学校II

「ワイツ、できたぞぼくらの学校」学区民、児童の長年の念願であった、町立合川西小学校は町内三番目の鉄筋校舎として、このほど完成十二月二十三日喜びの中で竣工式が行なわれました。

新しい校舎には、児童たちの喜びの笑顔と、より一層の勉学への意欲とが満ちあふれています。

西小学校の旧校舎は、昭和十五年に旧落合村が現在の場所に建設したもので、いままで、増築、改造など

業務として許可になり補助のみとおしがえたので、設計を小畑勇設計事務所依頼、五月三十一日を工事の

新しい校舎は、鉄筋コンクリート二階建て、面積一千七百四十一平方メートル普通教室七、特別教室四、その他職員室等の管理室からなっており、衛生施設は水洗浄化設備を完備し、暖



新しい学校に大喜びの子供たち



近代建築の粋を集めた町立合川西小学校

と手を加えながら使用されてきており、三十有余年間の歴史をもっています。

しかし、近年とくに老朽狭あいがすすみ、四十七年度には屋内体育館を除き、全校舎が危険校舎に指定され、管理上も非常に心配するような状態になってきました。

そこで、全面改築する計画をたて、申請したところ四十八年公共文教施設整備

開始として全面改築にふみきつたものです。

工事は指名競争入札の結果、合資会社・小林組(代表、小林敬治)に落札、総工費を九千三百五十四万円として五月三十一日工期を開始、十一月三十日まで

期間で締結しました。

しかし、おからの資材不足の困難な時期と重なり合いましたが、監理、監督にあたられた小畑勇設計事

役場庁舎前に設置された対策本部立看板

物不足と物価高に対処

生活安定対策本部を設置

住民の不安を解消

町では、生活物資、生産資材の不足と物価高に対処し、その安定供給を図り、町民の不安を解消するため「合川町生活安定対策本部」を役場内に設置、その業務を開始してあります。

本部は、畠山町長を総括責任者として、部長助役各課長を委員とし、事務局参事から構成されており、総力を挙げて取り組むことになっていきます。

本部の活動は、事務局を企画課に置き、物価節約運動担当、生活物資担当、生

産資材担当、燃料担当の分野からなり、それぞれの各

無火災を祈願して

永年勤続者を表彰

表彰される永年勤続団員

表彰される永年勤続団員

表彰される永年勤続団員

表彰される永年勤続団員

表彰される永年勤続団員

表彰される永年勤続団員

表彰される永年勤続団員

表彰される永年勤続団員

表彰される永年勤続団員

表彰される永年勤続団員

表彰される永年勤続団員

表彰される永年勤続団員

表彰される永年勤続団員

表彰される永年勤続団員

表彰される永年勤続団員

故成田 迪氏

(享年65才)

一生を教育に貢献

真の教育者として、地域の中堅人材を数多く育成し、すぐれた実績を挙げられ不慮の事故により、去る十月逝去された、故成田迪氏の功績と人徳に對し、勲五等そうこう旭日章の叙勲が決定、去る十二月二十五日合川町公民館を会場に授与式が行われ、妻のシゲさんに手渡されました。

故成田氏は、昭和三年県立秋田師範学校を卒業、以来教職として三十九年間、うち十年間学校長として、子供を愛し、学校を愛し、教育に限りない情熱をそそぎ、真の教育者として、すぐれた実績を残しており、なかでも学校長としてからは、誠実勤勉、卓越した見識と情熱をもって教育環境のすぐれた学校経営をなし、



勲五等を受ける妻のシゲさん 円内は故成田迪氏



- 第一分団 後藤耕一
- 第一分団 平川純蔵
- 第二分団 佐藤己一郎
- 第三分団 沢藤正一
- 第三分団 菊地直治
- 第三分団 松井照一郎
- 第三分団 長岐茂男
- 第四分団 金田岩三郎

〔町長表彰〕
 合川中学校
 町内四小学校

語るにいいお代



長町 島山

- 出席者**
- 米倉和子(上杉) 郵便局
 - 高橋祐律子(八幡岳) ライフルマン
 - 福岡精子(三三) 五輪産業
 - 佐藤阿智子(川井) 農業
 - 福岡由己(駅前) 高校教員
 - 小笠原武(増沢) 酪農
 - 小笠原三四治(増沢) 農業
 - 和田三九郎(上杉) 農業
 - 藤島佐久栄(美栄) 農業
 - 島山誠一郎(木戸石) 酪農
 - 松橋良三(摩当) 農業
 - 吉田嘉隆(川井) 農業
 - 長田健一(駅前) 水道業
 - 佐藤健二(東根田) 営林署
 - 武石政美(駅前) 商業
 - 伊藤研治(杉山田) 営林署
 - 桜井忠雄(下杉) 左官
 - 三浦淳蔵(三木田) 農業
 - 司会 佐藤教育長
 - 町三役・公民館・企画課

学校教育 身体を鍛えることに専念

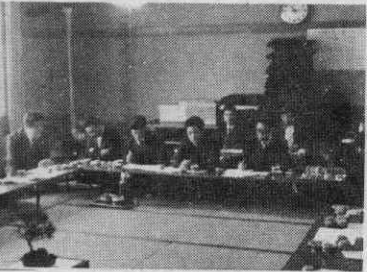
司会 新年おめでとうございます。今日は、新春早朝お忙しのところお集り



弁当はイモひとつ。おかず給食でカロリー満点

司会 まず最初に、高度経済成長による大量消費の生活を、我々に与えてくれているわけですが、皆さんの子供時代と比較してみながら、むかしの思い出を語ってもらいますよ。

長田 私は小さい時に、父が戦死したもので顔はわからないままに育つてきた。司会 今の子供たちは、ものですが、韓国に旅行した所、あちらは戦前の日本と同じようで、ゼいたくは敵のようなものでした。まったく、質素な生活をおくっています。しかし、学校教育機関はよくゆきといており、教育に力を入れているのがよく見えました。



武石 当時は兵隊一本だった。鍛えることが第一で毎日開墾の耕やしでした。米倉 そう、私も今の石油不足を耳にするたび、当時の手わたしたて薪を薪小屋に運んだ体験がなつかしく思われます。

小笠原(三) それに関連して子供の育つ条件はむかしと違うことがわかって、もともと私たちが育つた時と比較しがちになるため、子供の育て方として、何か親として迷っている状態があるような気がしますね。

司会 それでは、教育のむづかしさがでてきた所で、今の子供と皆さんの育つた時の教育との違いや話を話してみたい。



今の子供は、ねばり強さ辛抱強さが、ないというが

福岡(精) 私たちの時代は勉強もさることながら、仕事も第一でしたが、今は勉強、勉強で不幸な気がします。

武石 子供たちが進んで参加するということより、親が健康やしつけのため入れたいという例が多いようです。この少年団は、柔道を強くするというより、礼儀や受身を教えているのですが、子供自身のねばり、辛抱強さという問題がありますね。

福岡(由) それと、大きな違いとしては、私たちが育つた時は、自分なりに大きな目標をもったが、今はどうやってもメシが食っていきけるという気持ちがあるようで、あまりにも現実ばかり見ているような気がします。

町長 三〇代の皆さんの子供時代と今の子供たちの環境があまりにも違っているように感じます。子供にとっては受難な時代でもあるような気がします。しかし、職業の選択にしてみても、派手な職業にあこがれることも、反面、また自動車の運転手など機械に対するあこがれ、ひたいに汗して労働するという正しい心があることもみられる。健康やしつけのため入れたいという例が多いようです。この点を親としては大事にしたいという気がします。

司会 それでは、次に進みたいと思います。近年とくに、農業問題と合わせて大きな問題としてクロス・アップされている出稼ぎについてスポットをあててみましょう。

助役 人口比例は、農家にしめる所が非常に多いが反面、収入の面では給与所得が上廻っており、反比例しているような形です。限られた土地で農業一本の形で生活している零細農家となれば、どうしても、基盤構造にながらなっていくので、この点、どういう形が適当

町長 出稼ぎ者がいるわけですが、懇談会などで、話してみると、どうしてもむかしの農業、イコール、土地というイメージが強く、定職につくよりは、農業と兼業による自由な仕事をしたいという形が来ており、こちらへんの問題点が農業改革のむづかしいポイントになることだと思えます。

佐藤(健) 農家と出稼ぎをみた場合、農家一本で食えないのが今の情勢でありそれが冬期間の出稼ぎとなり、金はとってくるが家庭は放任されがちとなり、子供への影響は大

か、どのくらいの改善が必要なのかを、町でも関係機関と協議を重ね話し合っているのが現状です。

伊藤 私は、七人兄弟ですが、正月になると合わせて家族が三十二人にもなるんです。しかし、兄弟一同に会って話し合うという事は、いつになっても楽しいものですよ。

高橋 私は四人兄弟ですが子供にしてみれば、今ごろ四人兄弟だと言うことが恥しいとよくいふんです。

島山 私には、三人の子供がおりますが、もう一人ぐらいい欲しいですね。

司会 ところで、少し角度を変えて、皆さんの家族計画を中心に社会教育面に話題をうつして話してみたい。

家族計画 人と人とのふれ合いを重視

出稼ぎは社 会的悪循環 出稼ぎは社 会的悪循環 出稼ぎは社 会的悪循環

新春座談会30

米倉 私は、勤めが森吉の関係で町の行事になかなか出席できない現状ですが、他町への勤め人でも参加できるような体制をもっと工夫して欲しいものです。

佐藤(健) 米倉さんが言われるとおり、特に農家の人たちは、行事に積極的に参加し、もっと自分の意見をのべる必要があるような気がします。

藤島 私の部落は美栄ですが、他部落と比べると、どうもこのこされていよう、例をとってても診療所のマイクパスも通らないという現実です。考えてもらいたいものです。

吉田 どうしても消極的になりがちな農業情勢ですが、こころを農業者が一人一人手を合わせる事が一番大切な時期です。私は、農業一本でやる頭だから痛切に感じます。

司会 人とのふれ合い、社会教育と多くの話題や要望がでてきましたが、町長さんへこころを伝えてもらいたいです。

町長 まづ、人間関係という一番大事な人と人とのふれ合いが、薄くなってきたことは事実です。例をあげるならば、むかしなら葬式があれば、部落の住民が行列を作り人との別れを悲しむという地域社会のよさが、そこにあつたが、人間社会が忙しくなったのか、今では行列を組む人も特定で物悲しさが感じられま

すね。また、福祉の町としていい方向に進んでおりませんが、反比例して人とのふれ合いが薄れてきてい

対象講座はもちろんのこと、部落代表者の勉強会とか、職場ぐるみの企業単位の講座など、それぞれ見合った形で勉強するということが必要になってきたと思います。

何をすることも道路事情を整備することが先決であろうと思われまふので、農免道路の開設整備、集落間の舗装事業など積極的にとり組んでおるわけ

の角度においてみる角度が違つていますが、だれが見ても理解できるような近隣社会、経済性の調整をどこでもつかを、町民自身でも、もう少し考えてもらいたいような気がします。

ほしい町民が描く 合川町のビジョン

司会 それでは最後に、新しい年はこんな点を改め

らばお話し下さい。大野台の企業誘致がさげられてから久しいが、工業団地の現状はどうな

町長 大野台内陸工業団地は、県の事業として進められてはいるわけですが、誘致企業との話し合いは

順調に進んでいるようです。そのうちには正式な発表がなされると思います。

福岡(由) 合川町は他町村にさきかけて、近代農村



へき地との関係は道路整備が先決

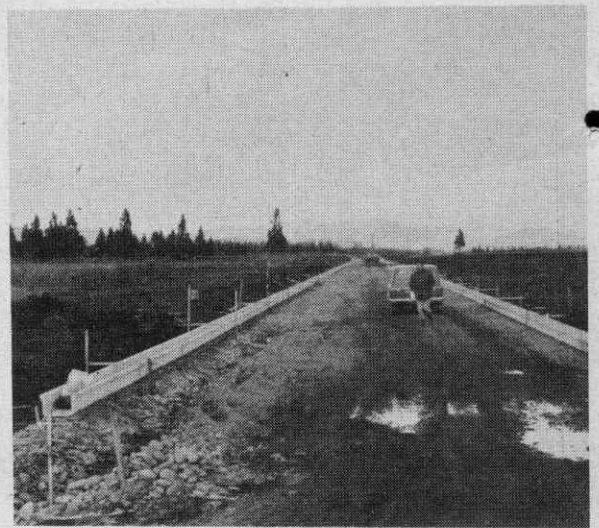
町長 一般農家一直売所と生産と消費の関連づけが早急と思われまふので、農協と提携し、米以外の農業収入という事で進めていくようにすべきだと思います。

交通事故は年々増加し、っており、いつ自分の身にふりかかるかと不安な毎日が続いています。このよう

金を出し合い、もし誰かが思わぬ交通事故のため被害者になったとき、少しでもその負担を軽くするように被害の程度により五千円から五十万円までの見舞金を

洩れなく加入を 交通共済制度 ただ今受付中

広報「あいかわ」の送付謝礼として、横浜市の小笠原三治さんより五千円送金されましたので、紙上を通じて厚くお礼申し上げます。



正式発表が待たれる大野台

この制度で保護されましたが、来る三月末で期限切れとなりまふので掛け替えの手続きをとって下さい。なお、新規に加入される方も受け付けますから詳しいことは総務課におたずね下さい。

例年一月から三月までは土木建設業者の許可や借入申込の添付書類として、納税証明の請求をなさる方が非常に多くなっています。ご承知のとおり、二月十六日から三月十五日までは所得税の確定申告や贈与税の申告等のため、税務署では一番いそがしい時期となっております。

この時期に納税証明を請求されますと、いろいろ、ご迷惑をおかけすることになりますので、なるべく早目に請求されるようお願いいたします。

さあ火事だ!! TEL 119 2119 電話番号忘れずに

救急自動車は 米内沢(01867)119

納税証明の請求はお早めに

社会人として出発

成人おめでとう

ひと足、早い成人式は新しい門出を祝福するような初春日和の一月六日、合川町公民館を会場に百四十五名の新成人が出席し、なごやかな雰囲気の中で行われました。

当日は、寒気もやわらぎ青空も顔を出すなど、うつつの好天気にめぐまれ会場に運ぶ足どりも軽やか会場は若い息吹をいっぱい充滿させ、清そで明るい服装の新成人が自分たちの手で計画した、自主運営の成人式を精一杯楽しみました。



この日は、満二十才になった青年男女が成人になったことを自覚し、自分の力で生きぬこうとする青年を祝いはげます日です。

式典は開会の挨拶について、畠山町長の式辞、新成人呼名とつづき、成人証書は八幡岱部落の藤田誠作君に手渡されました。

次に、成人を代表して関圭子さん(上杉)が「私たちは、自分の仕事に誇りをもち、微力ながら積極的に

成人を代表して決意表明する関圭子さん(上杉)

寄せられた善意 たすけ合い運動

目標額大幅に上まわる

昭和四十八年度の「歳末たすけ合い運動」は、町民の皆様の暖かい協力により、好成績をおさめることができました。

「みんなで明るいお正月を」と、昨年十二月に行われた歳末たすけ合い募金には、戸別募金二十二万四千二百三十円、あらたに募金要請した、合川町建設協会など篤志募金二十二万円で合計金額四十四万四千二百三十円と目標額を大幅に上まわりました。

町では、さつそくいろいろな事情で困っている家庭長期入院療養者の方々に、民生委員、保障協会、

昭和48年度歳末たすけ合い義援金

| 部落名 | 実績額 | 部落名 | 実績額 |
|-----|---------|-----|----------|
| 道城 | 10,040円 | 李岱 | 20,010円 |
| 上杉 | 17,600円 | 羽根山 | 8,800円 |
| 桃栄 | 1,900円 | 羽立 | 2,500円 |
| 下杉 | 10,900円 | 東根田 | 5,800円 |
| 梅栄 | 900円 | 西根田 | 5,760円 |
| 弥栄 | 1,510円 | 芹沢 | 4,900円 |
| 駅前 | 25,980円 | 大内沢 | 1,220円 |
| 川井 | 17,760円 | 三里 | 9,160円 |
| 金沢 | 1,450円 | 摩当 | 3,220円 |
| 八幡岱 | 6,300円 | 三木田 | 8,900円 |
| 木戸石 | 20,810円 | 鎌沢 | 9,150円 |
| 美栄 | 1,900円 | 雪田 | 2,300円 |
| 増沢 | 9,050円 | 杉山田 | 5,800円 |
| 新田目 | 7,750円 | | |
| 福田 | 2,860円 | 合計 | 224,230円 |

第七万八千円
 施設入所者 四万三千五百円
 心身障害者 三万円
 身体障害者 三万五千円
 老人ヘルパー派遣世帯 一万六千円
 ひとり暮らし老人世帯 二万八千円
 寝たきり老人 一万四千円
 生活保護世帯 十万五千円
 ひばりが丘ホーム 一万一千九百三十円
 大野台愛生園 二万円
 秋田県救済協会 三千円
 日赤北秋田支部 一万七千円
 秋田県共同募金会 五千円

公民館のついで

好プレー・珍プレーの続出

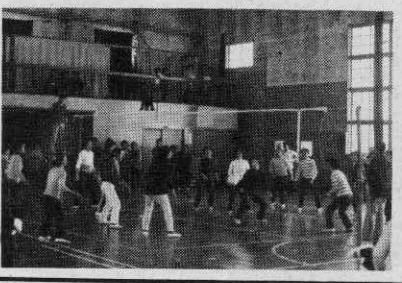
家庭バレー ボール大会 上杉チームが優勝

第五回合川町家庭バレーボール大会は、一月十五日十一のママさんチームが参加し、合川中学校体育館を

会場に寒さをフットばしして熱戦が展開されました。この大会は、日頃家事に忙しんでいるママさん方の大会で、この日はばかりは家事仕事も忘れて、バレーに熱中、とうさん、子供の声援をバックにした各チームは、いづれも好プレー・珍プレーを続出、やんやのキャサートを浴びました。

試合は、三組みにわかれてリーグ戦を行ない、最後は勝ち残ったチームの決勝リーグ、一進一退の攻防がくりひろげられたが、チームワークのよさで上杉チームが見事優勝、町長奇贈の優勝旗を獲得しました。

●成績結果
 第一位 上杉チーム
 第二位 川井チーム
 第三位 鎌の沢チーム
 敢闘賞 八幡岱チーム



寒気もフットばし 熱戦を展開

子供の幸せのために 児童手当制度 四月から支給範囲が拡大

児童が心身ともにすこやかに成長することは、国民すべての願いであり、家庭と社会がともどもに児童の健全な育成に努めることが望まれます。

このための施策のひとつとして、児童手当法が生まれ、昭和四十七年一月から実施されています。

(1)支給対象の拡大
 これまでは、三人以上の児童のうち、昭和四十八年四月一日現在で十歳未満または猶予されている児童にのみ支給されておりました。

なお、盲学校、ろう学校、養護学校の中学部に在学する児童や就学義務を免除または猶予されている児童に拡大して支給されるようになります。

次の方々から、香典返しにかえて尊い浄財の寄付をいただきました。

町の社会福祉事業の基金に操り入れ有効に役立たせることにいたしました。

紙上を通じて厚くお礼申し上げます。

(社会福祉法人・合川町社会福祉協議会)
 ○松橋国雄(三里)
 父、由雄さんの香典返しにかえて五万円
 ○平川義昭(李岱)
 母、トミさんの香典返しにかえて三万円
 ○佐藤清吉(木戸石)
 父、鶴治さんの香典返しにかえて一万円
 ○桜田義明(駅前)
 母、ナヨさんの香典返しにかえて五万円
 ○金田繁雄(西根田)
 祖父、長助さんの香典返しにかえて三万円
 ○藤島正(木戸石)
 父、為吉さんの香典返しにかえて二万円
 ○小林修二(李岱)
 父、房吉さんの香典返しにかえて一万五千円
 ○金田市蔵(西根田)
 父、文蔵さんの香典返しにかえて二万五千円
 ○鈴木市蔵(鎌の沢)
 母、シケさんの香典返しにかえて一万五千円
 ○保坂高雄(新田目)
 妻、キンさんの香典返しにかえて一万円
 なお、一般寄付として合川高校三年A組より牛乳パック回収料として二千四百円のご寄付がありました。厚くお礼申し上げます。

慶弔だより
 自十月二十三日
 至十一月十七日
 おめでとご健康をお祈りいたします

木村大・清人長男(李岱)
 加藤文秋・文夫長男(鎌沢)
 藤田久仁子・富美雄二女(八幡岱)、福岡陽子・信夫長女(三里)

●謹んでごめいふくをお祈り申し上げます。
 御所野太助・本人(鎌沢)
 成田サヨ・米治朗母(李岱)
 松橋由於・本人(三里)、佐藤リツ・哲郎祖母(川井)
 平川トミ・利隆妻(李岱)、金田文蔵・本人(西根田)

農産加工場の建設を

問 我が町に農産加工場を作ったらいと思いませんか?
 (二〇代、会社員・鎌沢)
 農林課の意見
 二承知のとおり、現在稲

町政モニター

作経営の合理化を図るため圃場整備事業と第二次構造改善事業を行っており、これらの事業も余すところ一年位ですので、次の農業施策として、当然考えられますので今後いろいろ検討して見たいと思います。

(二〇代・商業・川井)

広報無線で 体操を

問 先日、テレビニュースで毎朝、お年寄から子供まで元気に体操をやっている風景が紹介されました。私達の町でも広報無線を利用して、町民みんながラジオ体操をやったらと思うのですが。

(二〇代・商業・川井)

教育委員会の意見

健康保持、体力づくりの面から一日の一定時間に全町民が体操することはよいことですが、広報無線を長時間利用することは、騒音公害になりかねない(特に乳幼児、病気の人)のでウルサイと思われたいようにみんなが体操をやろうという体制作りから進めたいと思います。



また、赤い羽根共同募金も目標額を大幅に上まわり募金額六十七万五千四百六十円、百五十二%で県内でも屈指の実績を誇っております。

これも、ひとえに町民皆様のご理解ご協力と心から感謝しております。

●篤志募金(歳末たすけあい) 合川町建設協会 100,000円
 300,000円
 製材協会
 バンドー被服KK 15,000円

おめでとご健康をお祈りいたします

木村大・清人長男(李岱)
 加藤文秋・文夫長男(鎌沢)
 藤田久仁子・富美雄二女(八幡岱)、福岡陽子・信夫長女(三里)

●謹んでごめいふくをお祈り申し上げます。
 御所野太助・本人(鎌沢)
 成田サヨ・米治朗母(李岱)
 松橋由於・本人(三里)、佐藤リツ・哲郎祖母(川井)
 平川トミ・利隆妻(李岱)、金田文蔵・本人(西根田)